

第14回伊豆沼・内沼研究集会

- 次 第 -

日時:2020年2月15日(土) 13:30~17:00

会場:宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター研修室

【開会のあいさつ】 13:30~

(公財)宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団 理事長 菊地永祐

【研究発表(発表者:○)】

- 1 オオクチバス駆除後に自発的に再生したタナゴ *Acheilognathus melanogaster* の生息地
麻山賢人[○]・藤本泰文(伊豆沼財団)・斉藤憲治(水生生物保全協会)
- 2 UAVと簡易マルチスペクトルカメラによる伊豆沼の水生植物分布の可視化に関する研究
大関克弥[○]・佐藤 建(一関高専), 金澤 靖(豊橋技科大), 小林健一(一関高専)
- 3 伊豆沼の冬季環境モニタリングのためのタイムラプス画像解析
佐藤 建[○]・小林健一(一関高専)・藤本泰文(伊豆沼財団)
- 4 2016/17年の低水位時に生じたオオハクチョウの採食活動によるハス群落の減少とその後の溶存酸素濃度の上昇
藤本泰文[○]・嶋田哲郎(伊豆沼財団)・井上公人(国際航業株式会社)・高橋佑亮・速水裕樹(伊豆沼財団)
- 5 「ハスによる水質への影響」～昔の伊豆沼を取り戻せ～
佐々木卓人・伊藤 駿・佐藤雅将・佐藤魁星, 岩淵良太[○]・佐藤涼成[○]
(宮城県築館高等学校自然科学部)

【休憩 30分】14:45~

- 6 ヨシ群落以深に発達する抽水植物群落の復元に向けた植栽試験
速水裕樹[○]・藤本泰文(伊豆沼財団)・上田紘司(農研機構・農環研)・森 晃(千葉県生物多様性セ)・嶋田哲郎(伊豆沼財団)・横山 潤(山形大・理)
- 7 餌生物の少ない溜池におけるオオクチバスの食性解析事例：
共食いとアメリカザリガニの餌としての重要性
安野 翔[○](埼玉県環科学セ)・藤本泰文・嶋田哲郎(伊豆沼財団)・
鹿野秀一(東北大・東北アジア研)・菊地永祐(宮教大・教員キャリア研究機構)
- 8 GPS-TXによる越冬期のマガモ, カルガモの行動追跡
嶋田哲郎[○](伊豆沼財団)・植田睦之(バードリサーチ)・高橋佑亮(伊豆沼財団)
内田 聖(里山自然史研究会)・時田賢一(慶応大)・杉野目 斉(仙台市)
三上かつら(バードリサーチ)・矢澤正人(数理設計研究所)

【質疑応答】~16:30 閉会